市町村民税課税世帯における食費・居住費の特例減額措置に係る資産等申告書

　私は、市町村民税課税世帯における生計困難者に対する、特定入所者（予防）サービス費に係る特例減額措置対象者の要件に該当すると見込まれるため、次のとおり申告をします。

1　申請者と同一の世帯に属する者（又は属するとみなされる者（※））

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 本人との関係 | 生年月日 | 住所・連絡先電話番号 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※本人が介護保険施設に入所することにより世帯分離した場合において、それ以前に同世帯であった世帯に属する者をいいます。また、配偶者が同一世帯に属していない場合は、配偶者についても判定の対象になります。

2　本人と上記世帯員に係る資産の状況（配偶者含む）

(1)不動産

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 延面積 | 所有者氏名 | 所在地 | 備考 |
| 土地 | (1)宅地 | 有無 |  |  |  |  |
| (2)田畑・その他 | 有無 |  |  |  |  |
| 建物 | (1)居住用の持家 | 有無 |  |  |  |  |
| (2)その他 | 有無 |  |  |  |  |

(2)現金及び預貯金等

|  |  |
| --- | --- |
| 現金 | 円　 |
| 預貯金 | 金融機関名 | 口座番号 | 口座名義 | 預貯金額 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 有価証券 | 種類 | 額面 | 評価概算額 |
|  |  |  |
|  |  |  |

(3)その他の資産

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 自動車 | 使用状況 | 所有者氏名 | 車種等 | 評価概算額 |
| 使用 ・ 未使用 |  |  | 円 |
| 貴金属 | 品名 | 円 |
| その他高価な物 | 品名 | 円 |

3　介護保険料の滞納の有無

　　全ての世帯員の介護保険料の滞納　（　なし　・　あり　）　＊該当する方に〇

　上記のとおり、相違ありません。

平塚市長　宛

　　　　年　　月　　日

申請者

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

被保険者本人

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

世帯員・配偶者

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

《注意事項》

(1)　所有する資産については、下記に従って記入してください。

　　①同じ種類の資産を複数所有している場合は、そのすべてを記入してください。

　　②不動産の表の備考には、不動産の種類、使用目的等を記入してください。

　　③評価概算額については、現在売却した場合のおおよその金額を記入してください。

(2)　書ききれない場合は、余白に記入するか別紙に記入の上添付してください。

(3)　添付書類

　　①入所施設の契約書又は重要事項説明書等の写し(施設利用料・食費・居住費の記載があるもの)

　　②世帯全員（配偶者含む）の収入額のわかるもの(所得証明書、源泉徴収票、年金支払通知書、

 給与明細、確定申告書の写し、その他収入を証する書類)　※所得証明をとる必要はありません。

　　③世帯全員（配偶者含む）の預貯金の額がわかるもの(預貯金通帳の写し等)

　　④介護保険負担限度額認定申請書

(4)　不実の申告をして不正に認定を受けた場合は、刑法の規定によって処罰されることがあります。